

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	臨床実習Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	630 (14) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部3年	学期及び曜時限	通年	教室名	各実習施設
担 当 教 員	高田 寛彬	実務経験と その関連資格			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>診療のチームの一員として加わり、臨床実習指導者の指導・監督の下で理学療法評価・治療を実施する。</p>					
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>実習指導者による行動目標の達成度評価表、実習生の出席状況、実習報告会の評価などによる総合評価とする。</p>					
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p>					
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>デイリーノート</p>					
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会です。 実習をより実りあるものにする為に学内での授業・実習をしっかりと受講し、事前準備を万全にして臨んでください。</p>					
<p>実習プログラム</p>					
実習期間	2019年 6月3日～7月27日 2019年 9月23日～11月16日 (1日あたり約8時間)				
時間数	合計630時間				
実習の目的	理学療法の対象者に対して、実習指導者の監督のもと基本的理学療法を実践できる。				
実習の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 実習指導者の指導のもと情報収集が出来る。 2) 実習指導者の指導のもと検査・測定ができる。 3) 対象者が抱える問題点を抽出し、その抽出理由について説明できる。 4) 対象者の治療目標を設定し、その設定根拠について説明できる。 5) 理学療法プログラムを選択し、その根拠について説明できる。 6) 運動療法を実施することができる。 7) 物理療法を実施することができる。 8) 実習指導者の指導のもと再評価を行い、初期評価からの変化に応じた治療計画の修正ができる。 				